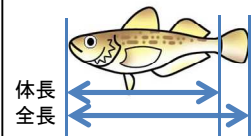


平成28年度沖合底曳網漁期前調査速報

～鳥取県水産試験場からのお知らせ～

8月8日～24日にかけて、青谷から隠岐西方海域の水深190m～260mの14点で(図1)、第一鳥取丸の着底トロールを用いてハタハタを主とする底魚類の分布調査を行いましたので結果の概要をお知らせします。

- 解禁後のハタハタの漁獲量は前年及び近年平均を上回る見込み
- 本調査では青谷～隠岐東方(大瀬)～隠岐北方(白島)で多く漁獲
- 魚体は中銘柄(体長14-18cm)、大銘柄(18-22cm)主体に漁獲。
※近年平均に比べ、大銘柄(体長18-22cm)が多く分布



【結果の概要】

ハタハタの分布状況

- 1網当たりの入網重量が100kgを超えた調査点は、青谷沖水深260m(785kg)、隠岐東方(大瀬)水深230m(855kg)、隠岐北方(白島沖)水深236m(330kg)の3地点(表1)
※青谷沖、隠岐東方の入網重量は過去最高
- 漁場は、青谷沖～隠岐東方～隠岐北方の例年より深めの海域(水深230m以深)で形成される見込み
- 漁獲物は中銘柄(体長14-18cm)、大銘柄(体長18-22cm)を主体に漁獲(図2, 3)
※2, 3歳魚中心の漁獲で、1歳魚は少ない
- 2016年の調査によるハタハタの平均漁獲量は1網あたり181.2kgで、2015年の23.9kg、近年(2011～2015年)平均の48.5kgを大きく上回った(表1、図4)

その他の魚種

- カレイ類は、アカガレイ、ソウハチ(えてがれい)の平均漁獲量は近年平均並だったが、ヒレグロ(べら、やまがれい)が多く入網
- ニシンは昨年、近年平均並の入網で、マダラは近年平均より多く、昨年並みの入網状況

エチゼンクラゲに関する情報

今回の調査において日御碕沖から隠岐東方海域にかけて傘径50-100cmのエチゼンクラゲが1～30個体入網しました(平成25(2013)年以来3年ぶり)。現在東シナ海から日本海西部にかけて多数目撃情報がありますので、引き続き注意が必要です。解禁後はエチゼンクラゲの入網が予想されますので、御注意ください。

担当：太田

電話：0859-45-4500

表1 沖底漁期前調査結果(2016年)

調査日	時間	天気	曳網方向	調査点	水温 (°C)		曳網開始位置	
					表水温	底水温	北緯	東経
8/8	11:23	晴	44°	1 青谷沖 198m	28.0	5.9	35° 51.95	133° 45.17
8/8	13:18	晴	35°	2 青谷沖 211m	27.9	4.7	35° 54.27	133° 51.91
8/9	11:15	晴	161°	3 青谷沖 260m	28.5	1.6	35° 56.90	133° 59.38
8/22	13:16	晴	160°	4 C魚礁北 198m	28.7	3.2	36° 04.51	133° 45.65
8/22	15:16	晴	163°	5 大瀬 198m	28.8	1.7	36° 08.15	133° 43.20
8/24	8:03	晴	154°	6 大瀬 216m	27.7	2.5	36° 20.22	133° 44.11
8/23	14:08	晴	209°	7 大瀬 230m	28.1	2.2	36° 23.26	133° 43.69
8/18	11:14	晴	132°	8 白島沖 203m	29.0	2.0	36° 39.16	133° 05.22
8/23	10:33	晴	209°	9 白島沖 218m	28.4	1.8	36° 43.96	133° 07.19
8/23	12:25	晴	125°	10 白島沖 236m	28.5	1.1	36° 44.32	133° 12.05
8/18	9:13	晴	44°	11 中江 190m	29.1	5.0	36° 29.04	132° 54.21
8/18	7:15	曇	13°	12 中江 221m	29.1	1.4	36° 22.81	132° 48.49
8/17	14:22	晴	252°	13 日御碕沖 215m	29.0	1.0	35° 40.39	132° 16.70
8/17	16:03	晴	251°	14 日御碕沖 233m	28.8	0.9	35° 41.67	132° 12.94

調査点	一網当たりの漁獲量 (kg)												
	ハタハタ	小	中	大	アカガレイ	ソウハチ	ヒレダロ	エビ類	白ハヤ	赤ハヤ	ニシン	マダラ	エチゼンクラゲ
1 青谷沖 198m	51.2	9.0	40.6	1.6	8.6	0.0	2.5	1.3	3.2	7.3	0.0	0.0	0
2 青谷沖 211m	60.9	5.3	40.7	14.9	10.5	3.6	1.2	0.8	2.8	6.2	0.0	0.0	0
3 青谷沖 260m	785.4	22.0	397.7	365.8	17.6	3.9	1.8	0.0	3.2	3.2	0.0	1.0	0
4 C魚礁北 198m	31.9	5.9	23.5	2.5	2.1	1.1	0.9	1.7	2.4	2.3	0.0	0.0	20
5 大瀬 198m	48.2	10.7	31.7	5.8	3.3	1.0	0.5	0.2	0.0	6.8	0.0	0.8	5
6 大瀬 216m	216.0	22.5	161.6	31.9	0.3	0.4	4.8	1.4	0.7	8.4	0.0	0.0	0
7 大瀬 230m	855.0	93.0	592.2	169.8	1.7	0.0	3.3	0.0	2.9	11.4	0.0	0.0	1
8 白島沖 203m	10.0	0.7	7.2	2.1	25.1	0.0	17.4	1.1	1.1	5.5	48.0	10.8	10
9 白島沖 218m	67.5	1.1	40.2	26.2	15.6	0.0	2.2	1.0	2.2	7.3	141.6	37.7	2
10 白島沖 236m	330.0	4.6	146.6	178.8	20.0	0.0	3.5	0.4	1.5	3.0	150.5	3.8	0
11 中江 190m	28.2	0.9	23.3	4.0	15.8	0.6	23.9	0.0	4.4	23.1	0.1	6.2	10
12 中江 221m	49.0	2.9	23.3	22.8	0.0	2.2	19.2	3.0	14.6	13.8	0.6	3.4	30
13 日御碕沖 215m	2.4	0.2	1.0	1.2	1.1	6.0	8.0	0.8	0.6	12.3	9.8	1.2	10
14 日御碕沖 233m	0.9	0.1	0.2	0.6	0.8	1.1	1.8	0.8	0.5	5.2	11.8	2.6	5
2016年 平均値	181.2	12.8	109.3	59.1	8.7	1.4	6.5	0.9	2.9	8.3	25.9	4.8	
2015年	23.9	2.6	18.1	3.2	7.4	0.5	1.3	1.0	2.2	3.5	20.6	4.0	
平年(2011~2015年)	48.5	9.0	29.1	11.3	8.4	0.8	1.8	1.5	1.5	3.4	22.2	1.7	

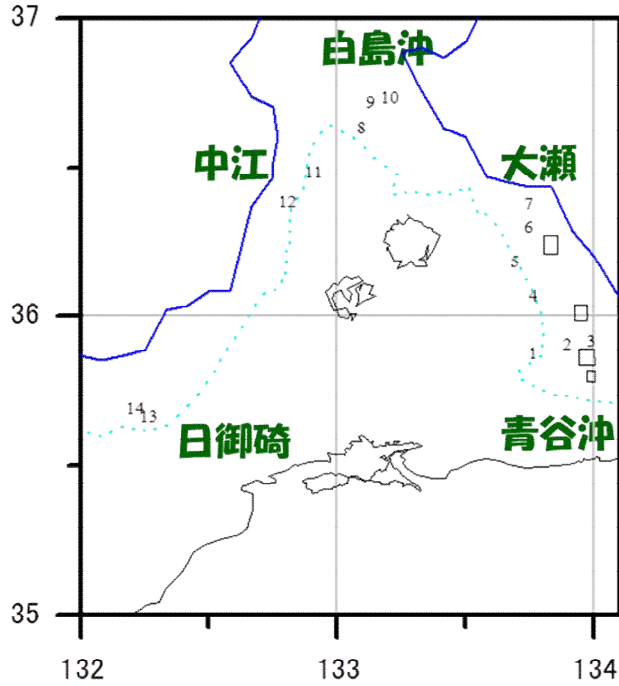


図1 2016年漁期前トロールによって漁獲されたハタハタの調査点

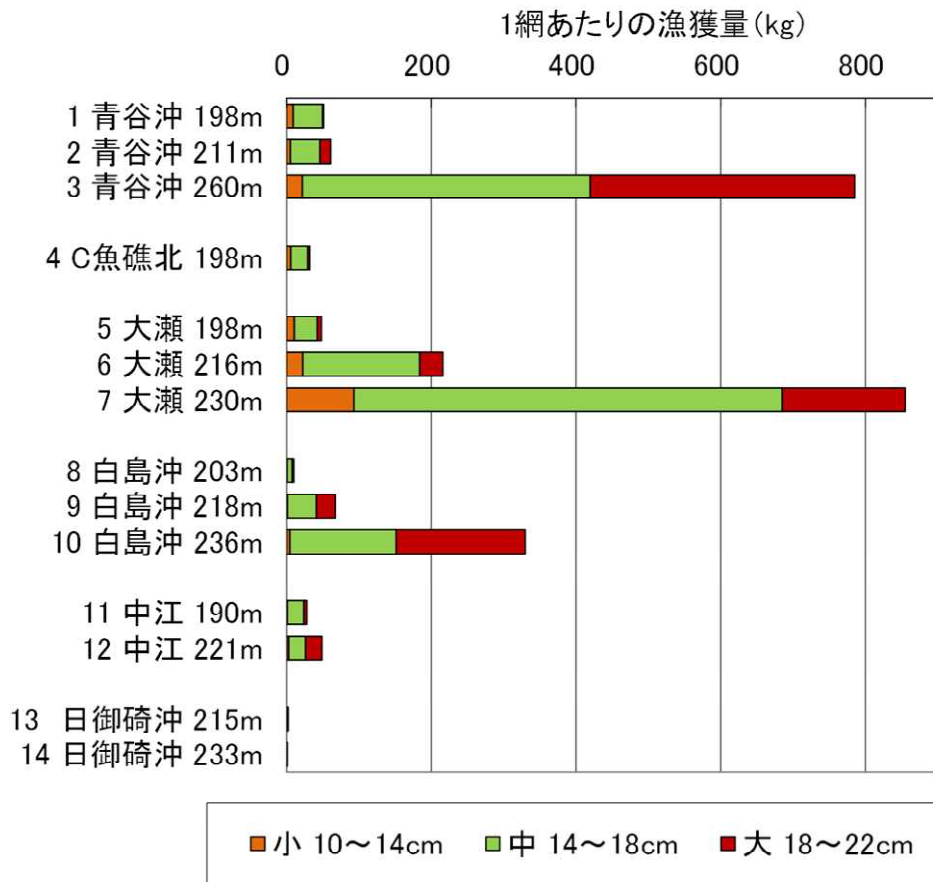


図2 2015年漁期前トロールによって漁獲されたハタハタの調査点別サイズ別漁獲量

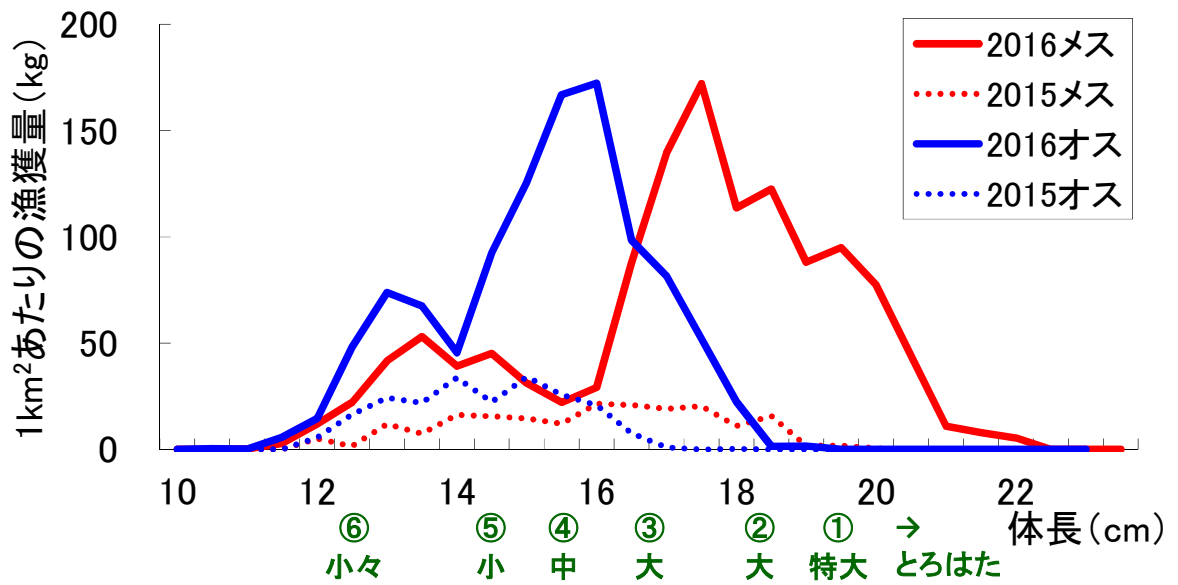


図3 第一鳥取丸によって漁獲されたハタハタの1km²あたりの体長別漁獲量(kg)

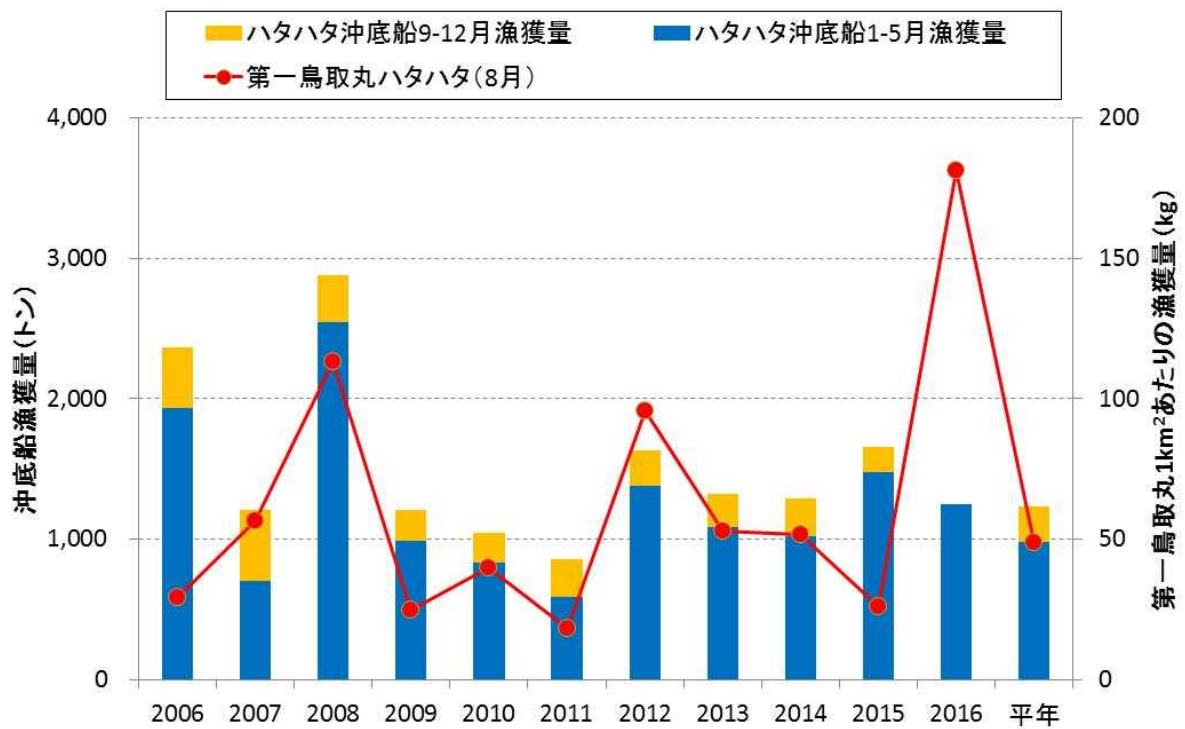


図4 第一鳥取丸によるハタハタの漁獲量(折れ線グラフ)と沖底船漁獲量(棒グラフ)の比較